

平成22年度第2回小牧市スポーツ振興審議会会議録

- 1 開催日時 平成23年3月18日(金)
午後3時～午後4時10分
- 2 開催場所 小牧市スポーツ公園「パークアリーナ小牧」会議室B
- 3 出席者 会長 山本道雄 職務代理者 佐藤史郎
委員 長尾英俊 委員 斎藤由美
委員 植木初秋 委員 和嶋孝子
委員 舟橋 巧 委員 岩瀬勝美
- 4 欠席者 委員 鳥居 馨 委員 江崎 みゆき
- 5 説明のため出席した事務局員
教育委員会
教育長 江口光広 教育部長 中嶋 隆
体育課長 福田 勉 課長補佐 石黒 博 充
体育係長 奥村 恒 洋
体育協会
事務局長 大野 正 博 管理事業係長 松本文 弘
- 6 傍聴者 なし
- 7 議 題 小牧市スポーツ振興審議会
(1) 会議の資料
平成23年度社会体育事業実施計画(案)
平成23年度社会体育予算(案)及び主要事業(案)
報告第1号 教育委員会基本方針
報告第2号 ジュニアクラブ化の設置現況
- 7 議事内容
○事務局
只今から平成22年度第2回小牧市スポーツ振興審議会を開催します。
始めに教育長からあいさつを申し上げます。
○教育長
こんにちは、日頃は小牧市のスポーツ振興に御尽力をいただきありがとうございます。
東北地方でかつてない大震災がありました。地震と津波の被害に加えて、
原子力発電所の被害拡大も心配されている状況であります。その中いろいろ

ろなスポーツ関係の大会が予定されていましたが、東北地方の方が参加できないということで、かなりの割合で開催が中止になっています。小牧市体育協会の関連の大きなイベントも中止になっています。小牧市教育委員会の関連では、フェスティバルも形をかえ、活動成果の発表会ということで、規模を縮小し開催することも検討しています。

現在、避難される方からも問い合わせ等もあり、小牧市の中でどうゆう受け入れができるか、公共施設を使っての受け入れが可能かということ、また県の教育委員会から通知があり、避難される方の児童生徒が小牧市へ来る場合は、すぐに受け入れてほしいということでありました。このようなことですので、ご支援とご協力をいただくようよろしくお願いいたします。

○会 長

みなさんこんにちは。話があったように大変な災害がございまして心からお悔やみ申し上げます。

今日は23年度の議題についてよろしくお願いいたします。

議事録署名人の選出について

○事務局

議事録署名人については、舟橋委員にお願いします。

次に議事に入ります。議事の進行につきましては、小牧市スポーツ振興審議会条例第4条により議事進行を山本会長にお願い致します。

議事内容（要旨）

会長が議長になり審議に入った。

○会 長

議事審議に入ります。議題第1号「平成23年度社会体育事業実施計画（案）について」、議題第2号「平成23年度社会体育予算（案）及び主要事業（案）について」一括して議題とします。

○事務局

（議題第1号及び議題第2号、資料に基づき概要を説明した。）

○会 長

ただいま23年度の議題1号2号と一括して説明してもらいました。何か質問はありますか。

○委 員

総合型地域スポーツクラブが事務事業の内容としてどこにありますか。

○事務局

重要なものは体育協会の補助事業の中で行い、補助事業の中で金銭的な面は計上させていただいております。

○委 員

具体的な文言はないのか、どうゆう計上か、記載する必要はあるのか、

ないのか、振興計画からすると気になるところがあるがいかがでしょうか。

○事務局

2 P、3の(3)クラブマネージャー講習会を通して、振興会の会長など、計画的に組織づくり等をしています。

○委員

クラブマネージャー講習会は毎年していると思うが、振興会の方々は参加していますか。

○事務局

振興会、体育指導員の方が参加しています。振興会のかたは4名ぐらいの人が参加しています。

○会長

総合型地域スポーツクラブは今日のテーマになっていると思います。事業計画案の中に文言として入れていくといいと思います。

○教育長

総合型地域スポーツクラブにつきましては昨年の2月にクラブマネージャーの話ができました。今年度につきましては、地域によって振興会に温度差がありますので、講師をお招きして実際に講習会を行いました。23年度については体育協会と市とタイアップいたしましてより一層前に進みたいと思います。

○会長

今年の大きな目標であるので文言として入れるよう検討してもらいたい。他に何かありますか。

○委員

健康体操の方からで、シルバー健康体操教室がありまして、健康教室が79教室あり、一般教室とシルバー教室にわかれています。20年以上続いているので、初期の頃30代だった人が、今現在は50代60代になっています。理想は随時、若い人が参加し、高齢になるまで続けるということでしたが、現在は若い参加者は続かなく高齢化しているのが現状です。

また親子ふれあい体操教室があり、子供が小さいときは一緒に参加していますが、小学校、中学校ぐらいになると参加者はほとんどいません。30代40代の母親達に関心をもっといただけるようにしていきたいと思いますが。

○事務局

79教室とたくさんありますが、今現在は手持ちの教室で人数が増えても余裕がある状況ですか、また若い指導者を育成していける可能性もありますか。

○委員

指導員を募集している状況で、広報に載せて指導員を募集しています。興味がある方から内容の問い合わせはありますが、お金がもらえるのか、

仕事をしながらできますかという内容が多いです。

○委員

指導員は全部ボランティアですか。

○委員

ある程度交通費はいただいています。

○事務局

ボランティアで無償というと、ウェアも必要であるし研修もあるので、教室単位で払う必要がありますが、職業としての収入は見込めません。会費を上げるのは嫌という意見がありますが、現在はいくらぐらいか。

○委員

教室によって違い、会場費が必要なところもあり、人数が少なくなると、出すお金が多くなります。500円から1500円ぐらいだと思います。

○委員

1500円ぐらいは妥当だと思います。小牧市の人は受講者が負担することが当たり前と考えており、受け入れにくいようですね。

○事務局

まずは指導員確保で、指導員条件の表現の仕方を工夫していくことが必要です。

○委員

指導員を育てて、シルバー教室だけでなく各種教室を開催していくと参加者が多数集まるので、今後も教室を開催していきたいと思いますので今後も協力をよろしくお願いします。

○事務局

ジュニアなど育成するには指導者次第であり、柱として指導者養成は大きな要素になります。

○委員

指導者にメリットがあればよいのでは。例えばお金でいけないなら、施設が無料で使えるなどどうでしょうか。

○事務局

そのような手段で呼ぶと、長続きしない可能性があります。高すぎず、安すぎずの報酬、会員が負担にならない金額で参加できる規模の教室、それを作ってそこに入れていただくやり方が一番いいです。

○委員

現在生徒さんで40代の方はみえないですか。

○委員

40代は少ないです。

○委員

その中から割り出したらどうか。

○ 委 員

行っているのですが、指導員になるより生徒のままがいい方が多いです。

○ 委 員

今の若い人はスポーツに関して、関心があると思うが、自分のことしか考えられないと思います。ですからお金ではなくて、個人的に魅力的なことがないと、今の人たちは動かなく、ジムなどに流れていくと思います。一人ではなくグループで誘ってはどうか。

○ 委 員

魅力はやってみてわかるようで、自分が健康になること。ある程度年齢がくるとやっていてよかったと感じることだと思います。

○ 委 員

学校だと 20 代 30 代の P T A が色んな講座を行っている。一年間のなかで、補助金は出しているの、一回はスポーツ講座を受けなさいというような、制約をつけるなどすれば若い人の参加者が増えるのではないかと。

○ 委 員

若い時からの指導が大切ですね。

○ 会長

このような意見を参考にして、事業を進めていきたいと思ひます。第 1 号議事について承認してよろしいですか。

《全員一致で承認》

○ 会 長

次に報告・連絡事項、第 1 号「教育委員会基本方針について」、報告第 2 号「ジュニアクラブ化の現況について」の説明をお願いします。

○事務局

(報告第 1 号、2 号について資料に基づき概要を説明した。)

○ 委 員

ジュニアクラブが仮登録を切ってすべて正式登録にしていくということになりましたが。

○ 委 員

仮登録をきって全部が正式登録になるという読みはまだ甘いのでは、実際指導者のことを考えると、なぜいつまでも仮のままなのか、ということを考えながら、この状態をどう考えていますか。

○ 教育長

ジュニアクラブでも中途半端なところがありますから、学校の先生が指導者との間で板ばさみになるという例もありました。中途半端のままでもいけませんので、校長会で意見を出し合い、現時点での各学校での問題点を拾っていただきました。ジュニアクラブの推進をはかる上で検討してほ

しい、検討の母体を作っていただくようお願いいたしました。仮登録ゼロにというのは別にしまして、現状のままではいけないので、少しでも前に進むように検討してほしいとお願いしております。うまくいっているところも多くあります。しかし中学校のスポーツクラブが、土日のクラブになったときに本当の活動になっているのか、部活の延長になっていないか、その在り方を整理する必要があります。本当の意味での地域からの指導者を育成していく形に移行していけるか、現状を踏まえて少しでも前に進むようにお願いしています。

○ 会長

校長会のほうでは何か話がありましたか。

○ 教育長

今後いろいろな先生たちに参加してもらい相談していく予定です。

○ 会長

他になにかありますか。ないようですので、これで第2回小牧市スポーツ振興審議会を終了します。ありがとうございました。

上記のとおり平成22年度第2回小牧市スポーツ振興審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、議長及び出席者1人が署名及び押印する。

平成23年 月 日

議長

Ⓜ

署名人

Ⓜ